

平成24年度
平成23年度実施

事務事業評価調書

整理番号 4 - 15
作成年月日 24. 7. 24

事務事業名 街区公園整備事業

事業区分 ☒ 継続 ☐ 新規

事業開始年度 平成20年度 住民参加 ☐ 有 関係例規・法令名 都市公園条例、都市公園法施行令
事業終了年度 平成24年度 住民協働 ☒ 無 関係個別計画名

会計区分 一般会計 款 8. 土木費 項 3. 都市計画費 目 2. 公園費

担当 課 建設課 担当係名 土木係 調書作成者職氏名 課長 吉川 澄雄

【第五期興部町総合計画】 ☒ 登載事業 ☐ 非登載事業 実施計画登載No 159

分類	コード	名称
基本目標	5	環境を守る“まちづくり”
施策項目	30	公園・緑地の維持・保全
単位施策	1	公園・緑地の整備

I. 事業計画

(1) 事業の相手	※ 何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか具体的に記載して下さい。 ・ 11児童公園、各学校、保育所遊具
(2) 事業の概要	※ 目指すべき姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載して下さい。 ・ 11児童公園、各学校、保育所の遊具の定期点検(都市公園法施行令第7条=安全確保) ・ 遊具、フェンスの設置及び撤去
(3) 事業の成果 目指す姿	※ 事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載して下さい。 ・ 法定の定期点検により、やうぐの安全が確保される。(別途、毎月、目視点検を実施) ・ 老朽化した遊具については、撤去又は修繕。設置要望ある場合は、新たに設置。

II. 指標【成果を判断する目標数値】

No	種別	内 容	区分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	成果指標	遊具等の設置 プラント4基、フェンス1基 車止め6基、定期点検53遊具	目標値 実績値	基	2・車6 2・車6		1	1	1
2	活動指標		目標値 実績値						
3	成果指標		目標値 実績値						
4			目標値 実績値						

III. 事業費の推移 (単位：千円)

区 分	19年度 決 算	20年度 決 算	21年度 決 算	22年度 決 算	23年度 決 算	24年度 予 算	20～24年度 合 計
事業費(千円)	0	3,039	656	1,661	1,325	1,382	8,063
財源内訳							
国庫支出金							0
道支出金							0
地方債							0
その他							0
一般財源		3,039	656	1,661	1,325	1,382	8,063

IV. 担当課による事務事業の評価

区 分	チェック項目の説明（内容）等
1. 実施の妥当性 (1) 町の政策的な事業である。 ☐ (2) 公共性が高い事業である。 ☒ (3) 緊急性が高い事業である。 ☐ (4) 法令等により実施が義務付けられている。 ☐ (5) その他 【具体的に記載】 ☐	町有施設であり、公共性が高い。また、点検については法令で義務付けとなっており、実施は妥当と考える。
2. 経済性・効率性 (1) 費用に見合う効果がある。 ☐ (2) コスト削減の余地がある。 ☐ (3) 受益者負担の余地がある。 ☐ (4) 補助制度等活用の可能性がある。 ☐ (5) その他 【具体的に記載】 ☐	
3. 必要性 (1) 町民のニーズがある。（高い） ☒ (2) 事業を継続する必要がある。 ☒ (3) 類似事業との統合・再編の可能性がある。 ☐ (4) その他 【具体的に記載】 ☐	公園近隣の子どもの状況や利用頻度から設置要望があり必要に応じて設置・撤去するため、事業を継続する必要があると考える。
4. 代替性 (1) 行政主体による実施が適当である。 ☒ (2) 民間委託等による実施が可能である。 ☐ (3) 住民協働（主体）による実施が可能である。 ☐ (4) その他 【具体的に記載】 ☐	町有施設であり、行政主体による実施が適当と考える。
5. 事業の達成度 (1) 期待どおりの成果があがっている。 ☐ (2) 概ね期待どおりの成果があがっている。 ☒ (3) 成果が不十分である。 ☐ (4) 事業の見直し等が必要である。 ☐ (5) その他 【具体的に記載】 ☐	維持管理が容易な遊具を設置しており、概ね期待どおりの成果が上がっていると考える。

特記事項

V. 一 次 評 価（所管課）、二 次 評 価（庁内評価委員会）

区 分	評 価	評 価 選 択 理 由 / 今 後 の 方 向 性
一 次 評 価	継 続 【現状維持】	要望に応じて設置・撤去しており、現状予算の範囲内で継続が必要。
二 次 評 価		二次評価対象外

VI. 外部意見（興部町総合計画策定審議会）

--	--

VII. 総合評価（町長、副町長、教育長）

最 終 評 価	評 価 選 択 理 由 / 今 後 の 方 向 性

☆ 評 価

- (1) 継 続 **【現状維持】** ⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの
 (2) 継 続 **【拡 充】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの
 (3) 継 続 **【縮 小】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの
 (4) 継 続 **【統 合】** ⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの

- (5) 終 了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了
 (6) 休 止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止
 (7) 廃 止 ⇒ この事業を廃止するもの